

カメラだより

刈谷関連のさまざまな映像をお届け！



▲市公式
YouTube チャンネル

市長、万燈蔵激励訪問

各町万燈蔵(9月18日)



2年ぶりの開催となった「万燈祭」。感染症対策のため各町で万燈の展示のみ行われました。伝統を継承し、万燈の制作に取り組む各町の労をねぎらうため、市長が万燈蔵を訪問しました。市長は、万燈の題材について説明を聞きながら、壮大ながらも精巧な万燈の構造を鑑賞。「来年こそ本開催できることを祈っています。期待しています」と、次回開催に思いをはせました。

広報大使見習いタツヲ 活躍中！

ウイングアリーナ刈谷(10月9日)



シーホース三河が琉球ゴールデンキングスをホームに迎えた、B1リーグ第2節。開幕セレモニーでは、シーホース三河公式風マスコットであり、市広報大使見習いでもあるタツヲが市長のアテンドを行いました。「新しい観戦スタイルの中、シーホース三河の勝利のため、応援をお願いします」とあいさつをした市長。シーホース三河は惜しくも敗れてしまいましたが、引き続きみんなで応援しましょう。

ママや友だちと一緒に楽しく体を動かしたよ！

一ツ木児童館(10月14日)



親子ふれあい遊び(後期)がスタートし、10組の親子が参加しました。1歳から3歳までの子どもとお母さんたちが、運動や遊びを通して楽しく体を動かしました。子どもたちはお母さんの膝の上で遊んだり、手を持って回してもらったり、お母さんと一緒に笑顔で楽しんでいました。また、クラスの友だちと遊びを通してあいさつをしたり、触れ合ったり、子どもたち同士でも交流を深めていました。

ようこそ、小垣江東小学校へ！

小垣江東小学校(10月15日)



小垣江町の清水牧場の協力の下、「命の学習」の一環として行われる雌の子牛の飼育。この日は、子牛の入学式が行われました。今年で22頭目となる子牛。人に心を開いて、皆から愛されるように、心愛(ここあ)と名付けられました。子どもたちは心愛と触れ合う中で、「みんなで協力しよう！」「心愛が過ごしやすいようにお世話をがんばろう！」と意気込んでいました。